

## 大ヒット商品は担当の「意地」から生まれた！

「宝石キャッチャー」を考案した担当の天沼は、7年前の当時はリサイクルショップの店長という立場で提案をしたもの、権力もそれほどなく、正直宝石の知識もあまりなかった為に、社長には却下、エブリディ側には話も聞いてもらえませんでした。

そこで、たった1店舗だった所から売上を伸ばし、2号店3号店と店舗を増やし、今では埼玉県内に13店舗にまで成長をさせ、自身も7年間宝飾の勉強をし続け、リサイクルショップ店員では異例の100種類近くの宝石の真贋技術を身につけました。

店舗数が増えた結果、宝石も数え切れないほどに溜まり、真贋技術も付いていたので、「本物の天然石が取れる！」をキャッチフレーズとして、子供から大人まで、誰もが好む宝石を親しみやすいクレーンゲームに入れる事が実現しました。

気づけば本人は店長から7年かけて統括マネージャーにまで出世をし、誰よりも宝飾のスキルを身につけ、そのスキルを現場の買取に活かし、宝石キャッチャーだけでなく、普通に商品を売り1億以上の売上を作る事が出来ています。

ただ本人は、「あくまで宝石キャッチャーにしか興味は無い」と社内で断言するくらい、今も本業を「宝石キャッチャー」として日々宝飾の技術を磨いています。

### 天沼 慎五 (宝石鑑定査定士)



株式会社東洋「エブリディゴールドラッシュ」 統括マネージャー  
宝石鑑定査定士  
(中央宝石研究所認定/宝石総合化学研究所認定/真珠科学研究所認定)  
1982年生まれ 33歳 リサイクル歴15年  
主にダイヤモンドに詳しく、これまでのお客様の査定件数は個人で3万6000件以上になる。好きな石はタンザナイト。

## 宝石は希少だからこそ、リサイクルが大切！

そもそも「エブリディゴールドラッシュ」の発足当時からの目的が、リサイクルを通じて地域社会への貢献でした。その中心にあるのが宝飾で、金やプラチナはもちろん、ダイヤやカラーストーンは希少性が非常に高く、リサイクルが大切な商材になっています。

当社では、買取ったジュエリーを極力、元々の販売当時の美しい状態にまで戻し、リサイクルジュエリーとして販売を行っていますが、それでも状態が悪化しすぎてしまった物や、デザインが古く今の流行には程遠い物は売れません。しかし、リサイクルは必要で、金やプラチナは溶かして新たに使い基本的には石だけが残ります。その残った石を「宝石キャッチャー」として使い、日本で唯一、宝飾のリサイクルとゲームセンターという、かけ離れた2つの事業を持つ当社だけが実現できた事になります。宝飾のリサイクルが今どれだけ注目を集めているかは、当社のリサイクルジュエリーの売上高の推移を見ても一目瞭然です。



0.25ctのダイヤモンド



1.05ctのルビー



番組内では5000円使って8個をGET!  
鑑定士に見せたら8個で46000円に!  
※実際加工して販売した時の参考価格です。



リサイクルジュエリーの販売の様子

	リサイクルジュエリー売上
2008年度	0
2009年度	1,896,320
2010年度	3,326,533
2011年度	4,907,231
2012年度	9,653,085
2013年度	15,529,994
2014年度	30,601,698
2015年度	106,194,652

本リリースのお問い合わせは  
こちらまでお願い致します。

株式会社東洋 エブリディ・エブリディゴールドラッシュ  
埼玉県北本市中丸9-211  
担当: 中村 秀夫(なかむら ひでお)  
TEL: 048-593-0999 番号: 080-6858-9616  
メール: nakamura@everyday.co.jp

宝飾・ジュエリーのリサイクルショップ



Gold Rush

エブリディゴールドラッシュ

株式会社 東洋

# 日本テレビ「月曜から夜ふかし」で取り上げられた 日本初※のクレーンゲーム「宝石キャッチャー」を生んだのは たった1店舗だった埼玉県のリサイクルショップ！ 宝石キャッチャーを作るために7年かけて13店舗に拡大 2015年度はリサイクルジュエリーで1億円の売上を記録！

※日本クレーンゲーム協会調べ

株式会社東洋(代表取締役:中村秀夫/埼玉県北本市)が運営する世界一のゲームセンター「エブリディ」(埼玉県/行田市)にて、本物の「天然石」を景品にした「宝石キャッチャー」が話題となり、テレビや新聞各社に取り上げられました。それを作成したのが7年前にオープンしたリサイクルショップ「エブリディゴールドラッシュ」(埼玉県/北本市)で、今ではリサイクルジュエリーで年間1億を超える売上を出せる企業となっており、そこで買取した宝石を7年集めて「宝石キャッチャー」を登場させました。

## 1号店だった店長が考案、7年かけて大ヒット！

2008年8月1日に埼玉県上尾市内にオープンさせた「エブリディゴールドラッシュ」の1号店店長だった天沼慎五(あまぬましんご/現統括マネージャー)が、当時まだギネス世界記録を持っていないゲームセンターのエブリディを救うために考案したのが「宝石キャッチャー」でしたが、当時宝石の集まりが少ないので理由に会議で却下となりました。

その後県内に店舗数を増やし、宝石だけを外して集め続け、2015年12月に満を持して登場させ、世界一を誇る機械の数を有する店内にて圧倒的1番の売上を3ヶ月連続で記録しています。

## リサイクルジュエリーの売上が年間1億円突破！

エブリディゴールドラッシュが管理するリサイクルジュエリーの売上が年間で1億円を突破しました。(2枚目参照)

100%完全に一般のお客様からのみの買取を集め、商品を新品仕上げ・手直しを行い、店頭・ネットを中心に販売を行い、当初は1年で300万程度しかなかった売上を2015年度は1億を超える数字まで伸ばしました。

数字を伸ばしたきっかけも「宝石キャッチャー」にあり、担当の天沼が「宝石キャッチャー」をやる為に7年間宝飾の勉強を続けた結果、通常のリサイクルショップが値段を極力付けない色石にまで値を付けられるようになった事が大きな要因です。

本リリースのお問い合わせは  
こちらまでお願い致します。

株式会社東洋 エブリディ・エブリディゴールドラッシュ  
埼玉県北本市中丸9-211  
担当:中村 秀夫(なかむら ひでお)  
TEL:048-593-0999 番号:080-6858-9616  
メール:nakamura@everyday.co.jp



宝石キャッチャーの様子